

ひろば 大代

平成 5.11.5

大代公民館

十一月三日

祝「文化の日」

大代公民館



戦後、新憲法によって文化平和国家として、新しく再出発した日本の姿を象徴して、この文化の日が定められたのであります。

新憲法による平和への意思をもとにして、文化の発展をはかろうというのが、その趣旨であつて「自由と平和を愛し、文化をすすめる」というのがこれです。

この日は、科学、芸術など文化の発達に偉大な功績のあつた人へ文化勲章の授与が行われたり、更には全国各地で文化祭、芸術祭、展覧会、講演会など、いろいろなお祭りが行われます。大代町として町挙げての文化祭は、十一月二十一日(日)と決定しました。

簡単に申せば、文化とは人間の手で創り出したもの、人間の身体を通して創り出したものは文化です。

大代の文化祭で見られる婦人会の人達の手芸品、その他英知と努力をかけた創り出したもろもろの作品はみな文化です。

本年の文化祭も大代町の文化振興の土台として、益々の充実発展のために皆様方の豊かな表現を見せていただきたく思います。

みんなで創る大代町の文化祭。

十一月二十三日

祝「勤労感謝の日」

大代公民館



十一月二十三日は勤労感謝の日です。この日は勤労者のために、感謝をささげる日であります。

勤労者があつてはじめて、社会が成り立ち、また私たちはお互いの勤労によって、支えられております。

現在、自分に与えられている仕事を最善を尽くしてやるということが、あらゆる人びとへの感謝の気持ちへつながるものだと思います。

われわれ勤労者にとって、健康で働けるという事は、何にも増して、幸福なことだと思えます。お互いが健康で

働けることをお祝いたしましょう。そしてこれを機会に、さらに勤労への意欲を燃やし、明るく住みよい社会にしていくよう努力しようではありませんか。どうかいつまでも、健康で働いて下さい。

(祝日には国旗を掲げましょう。)

秋の火災予防週間について

大代分団長 竹本 譲

恒例の秋季火災予防運動が十一月九日(火)から十一月十五日(月)まで一週間全国一斉に実施されます。

これから冬期に向かい、火災の発生しやすい時期を迎え、火災予防の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的として行われます。

統一標語は「防火の輪、つなげて広げてなくす火事」です。町民のひとり一人が主役です。今後一層の火災予防の徹底をこの運動を契機に努めていただきますようお願い致します。

大代分団では期間中、輸送車で火災予防を呼びかけて町内をまわります。

又十四日(日)午後には火災を想定した訓練を実施致します。その際当日午後には団員招集のサイレンを鳴らしますので、火災と間違わないようにお願い致します。今後の主な行事は

10月31日 幹部講習 機関員講習
11月14日 午前中ブロック別訓練

〃 午後分団訓練

11月18日 自治体消防 周年記念大会
12月中旬 分団幹部会議

12月28日～31日 年末警戒
平成6年1月9日 出初式

大代分団幹部役員交替のお知らせ

分団長竹本 謙 副分団長 井谷英美

部長 高村 貢

班長 木村幸司 森 守 岡田郁男

鉦 敏幸 原田博 原田守男

徳永敏政

以上よろしくお願い致します。

〓 読書の秋 〓

「本を読むと若くなる」 大代公民館

「本を読むと若くなる」 「本を読む

と美しくなる」何かワクワクする言葉

ではありませんか。

現在、大代公民館の図書室には蔵書



が三千冊余りの本があります。子ども向きの本から大人向きの本まで揃っています。

特に幼児を抱いているお母さん「どんな本を与えるか」というよりも子どもをひざにのせて、一緒に読むという行為が大事になってきます。

また大事なのは子を一人の人間として尊重し、思いやる気持ちで絵本を読んであげる事が大切です。

読書は頭と心の体操です。優れた本と一緒にいつも呼吸をし、心を豊かに働かせている人は、自然に目の輝きが増して、自信のある顔立ちになるといふことです。

これから読書には、最適のシーズンです。大代公民館の図書を大いに利用して下さることを願います。

皆様のご来館をお待ちしております。

同和教育について

―大代中学校の取り組み―

中学校同和教育主任 永見浩二

大代中学校では、今年も県や大田市教育委員会の同和教育基本方針に沿っ

て、「お互いにかげがえのない存在であることを認識し、ともに支え合いながらたくましく生き抜く生徒を育てる」という同和教育目標を定め、同和教育の推進に努めています。

具体的方策として、まず授業研究や各研修会等への参加を通して、全教職員が正しい同和教育観を確立し、その上で生徒への指導にあたるよう心がけています。

次に日常の授業実践を通しての指導としての学級づくりのほか、特に本校では勤労生産学習や田植囃子愛護活動愛校活動等の全校活動での体験を通して、協力し合う心や支え合う喜びを生徒達が感じ取ることができるよう努力しています。

また道徳や国語等での間接的指導、社会科での直接的指導とも、からめて全教育活動を通して、互いに認め合い心の交流を大切にしたい集団づくりを進めています。

最後に、今年も実施された幼・小・中・公民館・PTA合同同和教育研修会等を通して、学校での同和教育について理解していただくと共に学校、地

域、家庭の三者が連携して同和問題の解決へむけて前進できるようはかつてきました。幸い、大代町では平成元年度、平成二年度の二か年にわたる大田市研究推進指定校、並びに指定公民館の活動を通して、同和問題の歴史的背景等への理解はいただいていると思います。今後はそれらの基盤を生かし、三者が協力して憲法で保障されている人権を尊重する生徒の育成を目指していきたいと思えます。

大代町の人口動向

大代公民館

昭和三十五年から平成五年までの人口の推移

昭和35年	45年	55年	平成5年
1733人	1209	895	750
845人	568	427	348
888人	641	468	402
446戸	365	313	287
169人	194	203	273

この実態を直視することによって、お互い最善をつくしましょう。明るい町づくりのために。



大代公民館

いのちの流れの豊かさ
人生の後半の生きがいについて、各自の実践体験をつづった作文コンテスト「盛年の主張、93」（読売新聞社主催 厚生省後援）がこのほど行われた。千四百九十五点の応募作品の中から、審査の結果、「盛年大賞」には庭で挿し木を知人らに贈り続ける日々を「死ぬヒマがない」の題で書いた京都市、団体役員黒瀬繁さん（八〇）が見事輝いた。その作文を「ひろば大代」に掲載し、われわれの生きる糧になればと連続して贈りたい。



盛年大賞受賞作品
「死ぬヒマがない」

京都市 黒瀬 繁

◎やりたいことがいっぱい

八〇年八〇年といわれるが、いまその年代に達してみると、八〇年では

物足りない。

かつて南方戦線で一年、旧北満で三年三か年、シベリア抑留三年三か年の過酷な歳月に耐え抜いた肉体は、八〇年そこそこで燃え尽きるとは思えない。あれもやりたい、これもまだまだと日夜多忙を極め、毎日の新聞さえ、おちおち読むヒマがない。

「先輩、まだ生きてはるのか？」
「何をぬかす。わしはお前らのようなヒマ人と違って、毎日が忙しうて死ぬヒマがないのや」

と、憎まれ口をたたき合ったりするが、事実いまはまだ死ぬことも、年を取ることも、念頭にない。
では一体何がそんなに忙しいのか？
挿し木にとりつかれて

前述の戦争などの七年半を除いては

京都市の農林行政、特に園芸振興対象に取り組み、定年退職後も園芸関係の民間団体の理事として、延長線上の歩みを続けている。その団体関係者の指導や、各種園芸教室などの教材にと、家の庭いっぱいにはツバキ、アジサイ、

ムクゲその他六十種余りの挿し木をしているが、丹精こめて育て上げた苗木を教材用だけでなく、年間千本を目標に、一般の人たちにプレゼントしている。

夏は蚊にさされ、汗ずくずくになり冬ははな垂らして、好きな旅行さえままならぬ有り様に知人や親類などから「一文にもならんのに、ようそんなしんどいことを」と笑われるが、一文にもならぬどころか、さし木用土や鉢代、さらに水道の集金屋さん

「お宅は何屋さんです？ 毎月の水道代がよさんの五倍にもなってますが」と、いぶかられるほどである。

(つづきは次号)

次回は

◎何が私をそうさせる？

◎昼耕夜読

◎ビック・イベント等を掲載し、彼の人間性、「相手の喜ぶ顔を見るのが何よりの生きがい。それを楽しみ毎日庭で汗を流し、今も健康そのもの！」と話す中に「恩返しを少しでもという気持ちです」と、それが盛年の生き方の模範ではないでしょうか。

自治会紹介

「上飯谷自治会」

上飯谷 武田ヨシエ

朝夕肌寒く成って参りました。毎日見上げる大江高山も少しずつ紅葉してまいりました。

まず上飯谷自治会は、高山の麓、標高四百Mの所に大木に囲まれて、山辺八代姫神社がごさいます。そして四月の祭りには八代神社氏子の掃除の後、大きい縄と細い縄5、6本を毎年作りかえて、又、祭り花を作り山田の八代神社でその花を立て、祭りが終わるとそれを家の魔よけと致します。

また水井出と名付けてあります水源地は、以前置八枚敷き位の広さでしたが、今は山崩れがして小さく成ってはいませんが、年中変わりなく水田の水や飲料水として戸数十八戸、人口四十六人を支えています。そして毎年、七月一日頃に水神祭が行われております。

唱歌の旅 (十一月)

「たきび」



一、かきねのかきねの まがりかど
たきびだたきびだ 落葉たき

あたらうよあたらうよ

北風びいふう 吹いている

二、さざんかさざんか 咲いた道

たきびだたきびだ 落葉たき

あたらうかあたらうよ

しもやけお手てが もうかゆい

交通安全表彰について

大代交安協会長 市原仁郎

去る十月二十八日、江津市に於て第二十九回島根県交通安全県民大会が開かれ、次の方々が表彰されました。

《二〇年無事故》 敬称略

(上市) 田中出、後藤節子(下市) 永

井恵子(八反田) 竹間敏文(下谷)

丹後カヅエ(植松) 金永芳(右原)

中垣大(本郷) 大葉成宏、横明完、

増田長之助(下飯谷) 高村夏雄、高

村節雄

《三〇年無事故・無違反》

(川上) 山下友三郎(本郷) 山根茂

文(山田) 向井重男、向井秀人(上

飯谷) 原田政明(右原) 渡利忠正、

齋藤正治 皆さん、協力して交通安全に心掛けましょう。

健康

知っていたら絶対トクする

こんな話、ご存知ですか？

★(胃がむかつく時はニラを食べる)

ニラは強精になるくらいですから、胃が弱っているときなどは刺激が強すぎるかも知れませんが、胃がむかつくときや胃が重いときなど薬効が出て健胃に役立ちます。二日酔いの朝にはニラのおかゆがよいのもこのためで、食がすすみます。ニラの持つ独特の香りが神経を鎮めてくれますし、カロチン、ビタミンB、Bなどビタミン類も豊富です。

◎生活のしおり

★シャツの汚れはチョークできれいに
ワイシャツの衿や袖口の落ちにくい汚れには白いチョークをこすりつけてみましよう。チョークが脂分を吸いとるうえに研磨剤の役目もしますので、汚れが落ちやすくなります。それでも落ちないときはブラシにシャンプーをつけて部分洗います。シャンプーには体から出る脂分をとかす働きがありますのでスッキリと洗い上がります。

◎クイズ (頭の体操)

にわとりが先か、タマゴが先か、
おおいに悩むところである。

さて、ニワトリが先か、タマゴが先か？どっちが先だ？

★(十月号の答 (1)夫婦)

にたものふうふというから

花と緑の町づくり

島根ふれあい県民運動協議会

大田市・島根県コンクール審査結果

発表

・大田市花いっぱい地域・職場の部

優秀賞 大代公民館

(三年連続受賞)

・個人の部

特別賞 田辺 孝氏

・島根県 個人の部

模範花壇賞 田辺 孝氏

(八年連続受賞)

※大代連合自治会長 高村 貢

明るい町づくりのためにご協力頂いていることに対し、心から敬意と感謝を申し上げます。

おめでとうございます。

大代町民もより一層と家庭と町が花に囲まれる地域社会に努めましょう。

*** 十一月の行事予定 ***

◆7日(日) 東京石見高山会総会

◆14日(日) 福祉弁当

◆16日(火) 母の会

◆24日(日) 大代町文化祭

◆23日(火) 連合自治会

★—★ おしらせ

◆赤ちゃん誕生

おめでとうございます。

柿田 谷口俊二さん

直美さん 雄平くん

下飯谷 飯田 徹さん

智美さん 梨菜ちゃん

◆大代公民館から

下市 渡 剛様より

コピー用紙多数 けしつぼ一ヶ

上飯谷 畑 利徳様より

図書十八冊を

それぞれ御寄贈いただきました。厚く御礼申し上げます。

